

研究課題名	pT1 大腸癌における粘膜筋板のタイプ別分類による長期成績を検証する単施設後ろ向きコホート研究
研究期間	2026 年 6 月 26 日 ～ 2032 年 12 月 31 日
研究の対象	1992 年 2 月から 2021 年 5 月の間に、広島大学病院において大腸腫瘍に対して内視鏡的切除あるいは外科切除を行い、切除検体において粘膜下層浸潤癌を伴う大腸癌（pT1 大腸癌）と診断された 18 歳以上の患者さんを対象とします。
研究の目的・方法	研究目的：この研究は、内視鏡治療後の pT1 大腸癌におけるリンパ節転移リスクについて、粘膜筋板の状態によるタイプ分類を用いて評価することで、リンパ節転移リスクを詳細に評価することです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータと大腸腫瘍治療のために採取した内視鏡切除あるいは外科切除検体の病理標本のプレパラートを使用して、病変詳細と治療内容、治療後経過について確認します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：本研究は、カルテ情報と切除検体の病理標本を調査して行います。カルテと病理標本から使用する内容は、年齢、性別、病変の部位、大きさ、診断名、治療内容、病理診断結果、粘膜筋板の状態評価、リンパ節転移（再発）の有無、遠隔転移（再発）の有無、生存の有無、大腸がん死亡の有無についてです。 試料：病理標本のプレパラート 試料・情報の管理責任者： 広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎
利用または提供を開始する予定日	2026 年 6 月 26 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院 消化器内科 教授 岡 志郎
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があ

	ります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 担当者 広島大学病院 消化器内科 助教 岸田佳弘 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5538
--	---